

石綿健康被害救済制度における平成18～20年度被認定者に関するばく露状況調査
(独立行政法人 環境再生保全機構)

ばく露分類別回答者数(医療費対象者)

	中皮腫			肺がん			合計
	男性	女性	計	男性	女性	計	
ア	482	47	529	208	8	216	745
イ	10	35	45	2	3	5	50
ウ	16	20	36	4	0	4	40
エ	229	225	454	11	2	13	467
合計	737	327	1064	225	13	238	1302

(百分率)

	中皮腫			肺がん			合計
	男性	女性	計	男性	女性	計	
ア	65.4	14.4	49.7	92.4	61.5	90.8	57.2
イ	1.4	10.7	4.2	0.9	23.1	2.1	3.8
ウ	2.2	6.1	3.4	1.8	0.0	1.7	3.1
エ	31.1	68.8	42.7	4.9	15.4	5.5	35.9
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

ばく露分類別回答者数(施行前弔慰金対象者)

	中皮腫			肺がん			合計
	男性	女性	計	男性	女性	計	
ア	884	94	978	84	1	85	1063
イ	3	32	35	3	0	3	38
ウ	18	15	33	0	0	0	33
エ	531	429	960	5	1	6	966
合計	1436	570	2006	92	2	94	2100

(百分率)

	中皮腫			肺がん			合計
	男性	女性	計	男性	女性	計	
ア	61.6	16.5	48.8	91.3	50.0	90.4	50.6
イ	0.2	5.6	1.7	3.3	0.0	3.2	1.8
ウ	1.3	2.6	1.6	0.0	0.0	0.0	1.6
エ	37.0	75.3	47.9	5.4	50.0	6.4	46.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

- ア：直接石綿を取り扱っていた職歴がある者、及び直接ではないが職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者
 イ：家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者が作業具を家庭内に持ち帰ることなどによる石綿ばく露の可能性のある者
 ウ：石綿取扱い施設に立ち入り等により、石綿ばく露の可能性が考えられる者。居住室内や事務室等に吹き付け石綿が使用されており、屋内環境で石綿ばく露の可能性が考えられる者。
 エ：ア～ウのいずれにも該当しないため、石綿ばく露の可能性が特定できない者(居住地や学校・職場等の周辺に石綿取扱い施設がある場合)